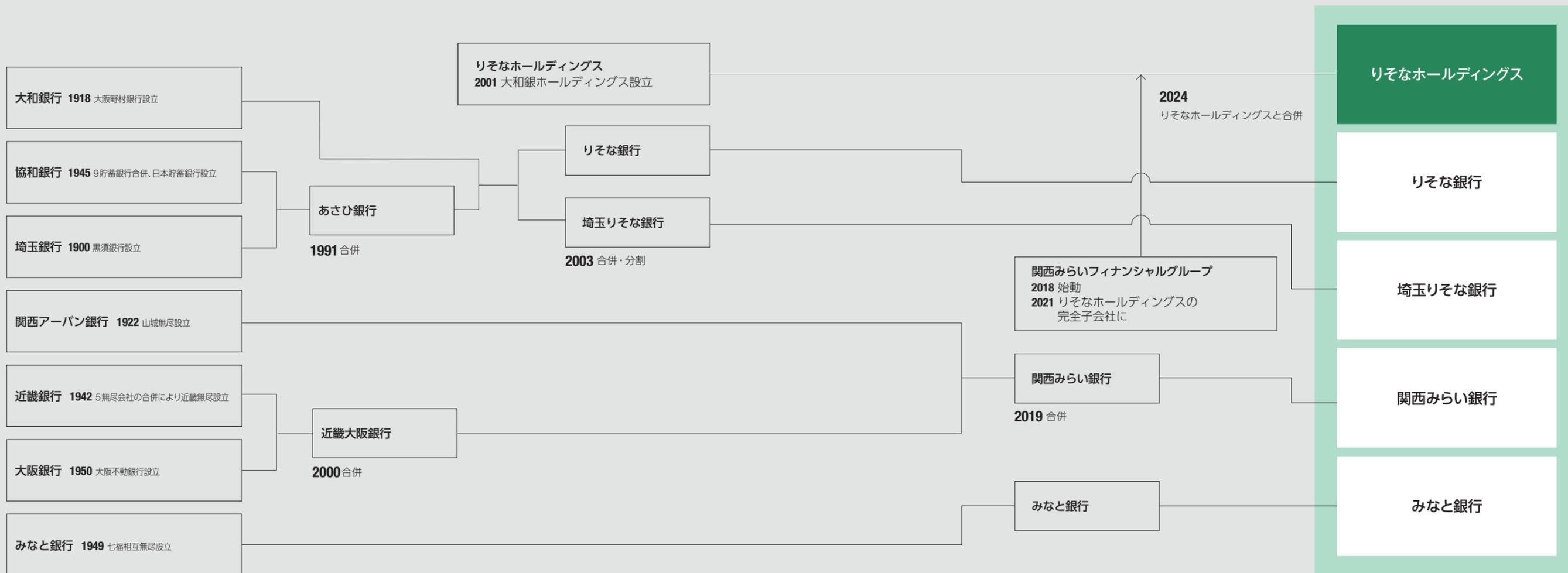


リテール特化の120年超の歴史



大阪野村銀行本店
(大阪・安土町、1918年)



発足当時の日本貯蓄銀行本店
(東京・芝、1945年)



道徳銀行(黒須銀行の別称)の扁額(渋沢栄一翁が揮毫)



山城無尽の従業員



発足当時の近畿無尽本店
(大阪・瓦町、1942年)



大阪不動銀行本店
(大阪・江戸堀、1950年)



開業時の七福相互無尽
(神戸・元町、1949年)

変革のDNAをつくり上げた20年

2003



- 預金保険法に基づく公的資金注入
公的資金ピーク残高3兆1,280億円
- 新たな経営体制のもと、「りそな改革」がスタート
ガバナンス改革
邦銀グループ初の指名委員会等設置会社へ/社外取締役が
取締役会の過半を占める強固なガバナンス体制を構築
- 財務改革
不良債権処理の断行、政策保有株式の大幅削減、関連会社の
抜本処理

2004



- サービス改革、オペレーション改革を加速
「待ち時間ゼロ運動」/「平日午後5時まで営業」開始
「次世代型店舗」「クイックナビ」の導入

2011

- 「りそな資本再構築プラン」に基づき、
普通株式の公募等増資を実施
合わせて公的資金の一部(8,135億円)
を返済

2012

- 従業員ボランティア団体
「Re:Heart 倶楽部」活動開始
- 大手銀行初、年中無休店舗
「セブンデイズプラザ」の出店開始



2010

- 東京本社を大手町から
江東区木場へ移転



2013

- コミュニケーション
キャラクター
「りそにゃ」誕生



2018

- りそなグループアプリの
サービス提供開始
- 関西みらいフィナンシャル
グループ経営統合・始動
- 「2030年SDGs 達成に向
けたコミットメント
(Resona Sustainability
Challenge 2030)」制定



2017

- 「りそなファンドラップ」の
取扱開始
- りそなマーチャントバンク
アジア営業開始



2015

- 公的資金完済
経営健全化への取り組みの結果、
りそなの再生と成長を支えてき
た公的資金を12年かけて完済
- りそなアセットマネジメント
設立
- りそな未来財団設立

2021

- サステナビリティ
長期目標の設定

2024

- りそなホールディングスと
関西みらいフィナンシャル
グループが合併
- りそなリース誕生

2023

- りそなグループパーパス、長期ビジョン制定

金融+で、
未来をプラスに。

RESONA GROUP

2020

- 共創型オープンプラットフォームの拡充
従来の枠組みにとらわれず、異業種を含めた様々な企業が利用できる共創型のプラット
フォーム(=金融デジタルプラットフォーム)の提供を通じて、あらゆる地域のお客さまの
利便性や体験価値の向上、地域経済の活性化に貢献しています
- オープン・イノベーション共創拠点
「Resona Garage」の開設



2005

- 黒字転換(連結当期純利益3,655億円)
- 子ども向け金融経済教育「りそなキッズマネーアカデミー」開始

2009

- リーマンショックの最中、連結当期純利益1,239億円の黒字を計上
(邦銀最高益)
- りそな銀行とりそな信託銀行が合併、フルラインの信託機能を持つ
商業銀行となる

2006

- 普通株式復配

りそなグループ初の社史
「りそなグループ 20年のあゆみ—変革への挑戦—」(2023年9月発刊)

誕生直後の公的資金注入から、様々な改革により再生を図った20年を、計4章と特集で構成しています。



りそなグループ20年特設サイト
<https://www.resona-gr.co.jp/20th/>

